


|  |   |
|--|---|
|  <p>トピックス</p> | <p>『世界初バイオ PET 事業の<br/>サプライチェーン』</p> <p>～ 豊田通商(株) ～</p> |
|--|---|

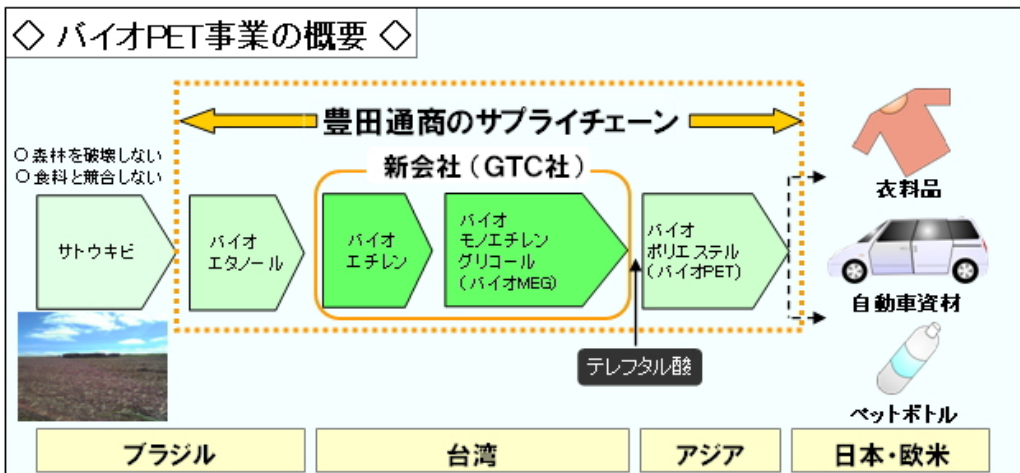
当社は、有限な化石資源の利用削減および食料との競合や森林破壊を行わないなど、自然環境に配慮した環境負荷低減商品のグローバルな展開を目指し、バイオプラスチック事業に注力している。このたび、バイオ PET の原料であるバイオエタノールの調達から中間加工、最終製品の加工・販売まで一貫したバイオ PET 事業のグローバルサプライチェーンを世界で初めて構築した。

2010年10月に台湾の化学品メーカーと台湾緑醇股份有限公司 (GTC) を合弁で設立。同社は、ブラジルの国営石油会社 Petroleo Brasileiro S.A. (ペトロブラス) の子会社からサトウキビ由来のエタノールを原料に、最終製品であるバイオ PET の原料となるバイオモノエチレングリコールの商業生産を開始した。

今後は、飲料用ペットボトルを飲料メーカーと、また自動車内装表皮ではトヨタ自動車(株)と共同開発を進め、環境にやさしいバイオ PET を市場に提供していく。

さらには、アジアのメーカーにバイオ PET の製造を委託し、日本や欧米へ販売予定。当社が掲げる GLOBAL 2020 VISION の「地球課題の解決」に貢献する事業分野において、一層の成長・拡大を目指す。

【製造から販売まで一貫体制を構築】



【GTC を中核にバイオポリエステルまでを製造・加工】



【将来生産量 100 万トンを目指す】



【ペトロブラス本社の調印式】

